

第75回近畿中学校総合体育大会（卓球競技の部）に関する連絡

1. 大会会場について

- ① 体育館への入場は、両日とも午前8時05分以降を予定しています。大会役員も含めて8時までは入館できません。8時05分以降、指示があるまでお待ちください。早朝からの体育館付近でのウォーミングアップは、駐車場も隣接し、周辺に迷惑がかかることが考えられます。十分にお考えの上、迷惑になるようなウォーミングアップはおやめください。また、体育館内でも、「エントランス・廊下・玄関前」等でのウォーミングアップ、ラケット・ボール等の使用はできません。
- ② 体育館へは公共交通機関の利用をお願いします。会場の体育館駐車場の使用は、基本的に事前に許可された車のみとします。特に午前9時までは「許可証」のないお車の駐車はご遠慮願います。体育館の駐車場は止められる台数が限られています。もし満車になった場合、付近にコインパーキングはほとんどありません。周辺にご迷惑がかかりますので、体育館周辺の路上や近隣の建物の駐車場などには、絶対に駐車しないでください。ご協力ください。
また大型バス・マイクロバスの乗り入れを希望される場合は各府県の専門委員長を通して、事前にご連絡ください。調整のうえ乗り入れの可否をご連絡いたします。
駐車場では、大会役員の誘導・指示に従ってください。
- ③ 会場には冷房が入りますが、今夏の特別な暑さを考えると、冷房が十分に効果を発揮していない可能性があります。十分に水分・塩分の補給を促し、脱水症状にならないように準備をしてください。
- ④ 選手や応援の方の飲食（昼食）は2階の観覧席で行ってください。競技フロア内は必要な水分補給以外の飲食は禁止されています。
- ⑤ 体育館内はすべて上靴を使用して下さい。下靴は各自で持参した袋に入れ、お持ちください。トイレを使用する場合は、必ず備え付けのスリッパに履き替えて使用してください。
- ⑥ 体育館への出入りは2階出入り口を使用してください。
- ⑦ 観覧席では、府県ごとに定められた場所にお座りください。出場選手優先でお願いします。観覧席が満席になった場合、サイドの通路に荷物を置いてもらってもかまいませんが、通路を通る人の邪魔にならないようにしてください。また、サイド通路での座り込みはやめてください。また観客席からの「フラッシュ撮影」は、競技の妨げとなるため禁止します。
- ⑧ 宿泊取扱業者（東武トップツアーズ）に弁当を注文された学校は、指定された時刻までに弁当のゴミを所定の場所へ出してください。
- ⑨ 貴重品や私物の管理は、チームまたは個人でしっかりとこなってください。私物の破損や盗難等がありましても、大阪府実行委員会及び大阪府中学校体育連盟卓球専門部は責任を負いません。
- ⑩ 体育館出口前の道路は、交通量が多くなっていますので、お帰りの際は事故等がないように十分ご注意ください。

2. 練習について

- ① 会場準備や役員打ち合わせ等のため、前日の練習はできません。
- ② 試合前にメインアリーナ内で8時15分～8時50分の間、練習ができます。各府県練習台の割り当てを受付時に渡しますので、それをご覧ください。
- ③ サブアリーナでは、6日（木）は団体戦出場者のみ、開始式終了後から団体戦リーグ戦終了まで練習が可能です。7日（金）は個人戦出場者のみ、開会式終了後から13時30分まで練習が可能です。

3. 運営について

【団体戦】

- ① 試合はタイムテーブルに従って進行します。放送によるコールはしませんので、タイムテーブルの時刻に選手、監督ならびに外部指導者（アドバイザー）は直接試合をするコートに集まってください。ただし、進行が遅れてきた場合やコート変更のある場合は、放送により連絡します。
ベンチは、予選リーグでは上の段の学校が観覧席側で、下の段の学校が中央通路側です。決勝トーナメントでは、番号の小さい方が中央通路側でお願いします。
- ② 選手・監督の変更は、監督会議までに受付に申し出てください。その際には「選手・監督変更届」を提出してください。ただし、外部コーチ（アドバイザー）の変更はできません。
- ③ オーダー用紙は3枚複写になっていますので、ボールペンで濃く書いてください。3枚とも全て本部の進行テーブルに提出してください。第1試合のみ監督会議終了後すぐ、それ以降は、対戦校が決まり次第速やかに提出してください。
- ④ 対戦相手のオーダーは、試合コートにおいて審判から渡されます。
- ⑤ ベンチに入ることのできる人数は、選手8名以内、監督、外部指導者（アドバイザー）の計10名以内です。ベンチに入る監督は監督章を、外部指導者（アドバイザー）はIDカードを必ずつけてください。
- ⑥ 試合は準々決勝までは2台併用、準決勝以降は3台併用で進行しますが、進行が遅れている対戦については使用台数を増やす場合があります。使用台数を増やす場合は、オーダー提出前に本部から監督にお伝えします。
- ⑦ 予選リーグが終わり次第、本部席にて決勝トーナメントの組み合わせ抽選を行います。
- ⑧ 本大会でベスト4に入賞された学校は、全国大会への出場権が得られます。閉会式後に各府県の専門委員長から大会要項等の説明を受けてください。

【個人戦】

- ① 試合はタイムテーブルに従って進行します。放送によるコールはしませんので、タイムテーブルの時刻に選手、監督又はコーチ（アドバイザー）は直接試合をするコートに集まってください。ただし、進行が遅れてきた場合やコート変更のある場合は、放送により連絡します。
- ② ベンチは、同じ側に設置をします。番号の小さい方の選手が本部席に近い側、番号の大きい方の選手が本部席から遠い側でお願いします。
- ③ ベンチには、監督か外部指導者（アドバイザー）、または同じ学校の教員および選手のうちいずれか1名しか入ることができません。ベンチに入る監督は監督章を、外部指導者（アドバイザー）はIDカードを必ずつけてください。同じ学校の選手がベンチに入る時には、審判長席でリボンをもらってそれをつけてください。
- ④ 試合途中でアドバイザーがベンチを離れることは認めますが、アドバイザーを交代することはできません。最初に入った人が最後までその試合のアドバイザーとなります。
- ⑤ 男女各上位の12名が全国大会への出場権が得られます。ベスト8入りで負けた選手は、決定戦がもう1試合あります。
- ⑥ 全国大会への出場が決まった選手は、閉会式に全員参加してください。閉会式後に各府県の専門委員長から大会要項等を受け取り、説明を受けてください。

4. ラケット・ラバーについて

- ① ラバーの貼り替え所は、本部席向かって左に設置しています。指定された場所以外では接着剤の使用はできません。
- ② ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤※のみとします。
※ 日本卓球協会公認グルーリスト（ホームページ記載の最新版）参照
- ③ 本大会において、2008年3月19日に日本卓球協会ルール審判委員から発行された「大会におけるラケット検査」に基づいて、無作為に選んだ競技者または試合で使用するラケットの検査を実施します。検査し預かったラケットは、マッチ開始時に主審から選手に渡します。

5. その他

- ① 監督会議の場所はサブアリーナです。8時20分から行いますので時間厳守でご参加ください。
- ② 警報等により大会が順延あるいは開始時間の遅れが出る場合は、指定宿泊施設へ連絡が入ります。また、宿泊されない学校へは各府県専門委員長から電話で連絡します。
- ③ 警報等により、6日の団体戦が順延となった場合は、翌日7日に団体戦を実施します。
7日の個人戦は順延とし、8日に行います。会場は大阪市立西中学校体育館になります。

近畿中学校体育連盟卓球部申し合わせ事項

1. 外部指導者（アドバイザー）について

- (1) 学校長の承認を得て、外部指導者（アドバイザー）確認書を提出していることが条件です。
- (2) 団体戦の場合、1チームにつき1名、個人戦の場合、競技者1名につき1名の外部指導者が認められます。
- (3) 1人が複数校の外部指導者を兼ねることもできます。

2. 予選リーグの順位決定方法について

- (1) 対戦の勝敗で決定します。
- (2) 3校とも1勝1敗で並んだ場合は、勝ちマッチ／負けマッチを計算して決定します。
- (3) (2) が同じ場合は、勝ちゲーム／負けゲームを計算して決定します。
- (4) (3) が同じ場合は、勝ちポイント／負けポイントを計算して決定します。
- (5) (4) まですでに決まらない場合には、くじにより決定します。

3. 決勝トーナメントの抽選方法（優先順位）について

- (1) 予選リーグの1位校はシードされます。
- (2) 1位に同一府県の学校がある場合は、反対ゾーンになるように抽選します。
- (3) 1位校の抽選が終われば、2位校の抽選をします。
- (4) 2位校は、同一リーグの1位校と反対ゾーンになるように抽選します。
- (5) 1回戦で同一府県の学校が対戦しないように、2位校の抽選をします。